

令和 5 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市日光コミュニティセンター	所管課	男女共生・生涯学習推進課
所在地	岐阜市日光町九丁目1番地3		
指定管理者名	岐阜市日光コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	18,441,050円(令和5年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 3,838.26㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2,023.90㎡ 多目的室、教養娯楽室、集会室、会議室、サークル室、大集会室、駐車場 岐阜市日光事務所(併設施設)、岐阜市日光ふれあい保健センター(併設施設)、岐阜市日光児童センター(併設施設)		

●利用状況

		R05 下半期	R05 上半期	R04 下半期	R04 上半期	R03 下半期
利用者数(単位:人)		19,675	25,979	20,416	21,028	22,286
各室稼働状況(%)	多目的室	83.6	86.0	80.1	75.2	60.3
	教養娯楽室	13.8	26.8	29.8	14.6	13.9
	集会室	76.3	72.0	74.2	72.6	70.2
	会議室	46.7	43.3	53.0	47.8	45.7
	サークル室	86.2	91.7	92.1	91.7	93.4
	大集会室	92.8	90.4	97.4	86.0	87.4

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている ②適切な運用が行われている ③各行事ごとにチラシを作成し区域の住民に開催を周知している ④利用者アンケート、窓口での意見に対応しサービスに反映させている(例.空調設備のきめ細かな監視、操作、修繕)
自主事業・提案事業	下記自主事業の実施(下半期) ①グランドゴルフ大会 ②自主講座 ③防災訓練	①グランドゴルフ大会は10月(下期)に予定通り実施 ②パンフラワー講座は予定通り10月(下期)に実施 木目込み人形講座は予定通り(11月)に実施 ③防災訓練(冬季)は12月に予定通り実施

施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 法定点検 ①昇降機保守点検(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年12回)	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 法定点検 ①上半期実施 定期点検 ①4～3月まで月ごとに実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミセン条例に基づき実施 ②年2回の避難訓練を実施 ③関連法令を遵守 上記により問題は発生していない

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	令和 6年 2月 1日～ 2月 29日(回答数:84件)
利用者アンケートの実施結果	<p>利用室</p> <p>多目的室 16.67 % 教養娯楽室 0 % 集会室 4.76 % 会議室 11.90 % サークル室 26.19 % 大集会室 39.29 % 保健センター 0%</p> <p>満足度 満足A やや満足B 普通C やや不満D 不満E</p> <p>スタッフ対応 A 63.10 % B 16.67 % C 20.24 % D 0 % E 0% 施設設備 A 43.21 % B 25.93 % C 23.46 % D 3.70 % E 3.70 % 全体 A 56.79 % B 24.69 % C 17.28 % D 1.23 % E 0%</p> <p>年代 10代未満 0 % 10代 3.6 % 20代 0 % 30代 0 % 40代 6.0 % 50代 15.5 % 60代 20.2 % 70代 28.6 % 80代以上 26.2 %</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	トイレを全て洋式にしてほしい → 市へ要望します

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市日光コミュニティセンターの運営上の基本方針、平等利用を確保するための体制	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備等の整備など）	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費削減の方策	・収支予算と実績とは大きくかい離していないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造、スタッフの配置	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方針	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって、地域を巻き込んだイベント、社会活動の開催など	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>①防犯対策として北警察署には月に一回以上の訪問を願い、緊急連絡体制も整えている。 ②各設備業者と随時連絡ができる体制を取っており、緊急時にも対応している。 ③燃料費や光熱費削減対策として、こまめなスイッチのオンオフなどに努めた結果、灯油使用量は昨年度より減となった。(冬季が昨年に比し、やや温暖化の影響もあり)</p>
<p>前回までの意見の取組み状況</p>	<p>①従来、高齢者の利用が多かったが、昨今地元学生などにも日光コミセンの施設内容、バスなど交通の利便性などが伝わり、多くの学生サークルに利用されるようになった。また、引き続き児童合唱団など小学生等にも利用されている。 ②防災の拠点でもあり、市の都市防災部を中心とした緊急対応には引き続き積極的に参加してゆく。 ③他のコミセンとは常に意見交換、情報交換を行っている。他のコミセンの先進的な行事(講演会、コンサートなど)にも出席し事業の参考にしている。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>①施設竣工(S61)から38年目となり、設備等の経年劣化が懸念される。ハードのアセットマネジメントについて市と協議し対処していく。 ②昨今の社会情勢の動向から、令和6年度も公共料金～通常の商品まで大幅な価格上昇が見込まれる。より一層の経費削減に努めるとともに、年度末には問題なく決算が了すよう市と綿密に連携を図る。 ③令和6年度より事務長を含め2名の職員が新人であり、残る1名の職員との連絡コミュニケーションを綿密に行い利用者対応に支障の無いよう運営していく。</p>

●所管課の意見

今年度下半期は、指定管理者実施の事業として「コミセン自主講座」、「高齢者グランドゴルフ大会」などを実施している。コミセン自主講座はパンフラワー講習会と木目込人形講習会の二つを開催した。特に木目込人形講習会は、当初定員よりも多数の受講者となった。地域住民の関心のある講習会をひらき、住民らのふれあいの場を創出した。グランドゴルフ大会も約100名の参加があり、地域高齢者の健康と交流に寄与するイベントとなった。

2月に実施したアンケートの結果、全体的な満足度は81.48%と高く評価されている。また、施設管理の面では、大集会室の照明のLED化や多目的トイレの修繕など、利用者のために効果的な修繕を複数実施した。今後も適正な管理運営を期待したい。

運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・生涯学習センターとコミセンとの連携を進めて欲しい。拠点施設である生涯学習センターから、オンデマンドやZOOMなどで配信出来れば良い。
- ・市民自主講座からサークル化に繋がった事例があったが、そうしたサークルがコミセンなどの地域のサークルに繋がると良い。
- ・若い人の利用が少ないので、何らかの取り組みが必要ではないか。